

よこはま動物園 アカアシドゥクラングールの赤ちゃん 「ライ」に愛称決定！



アカアシドゥクラングールの赤ちゃん「ライ」(6月26日撮影)

令和3年5月13日(木)に、よこはま動物園ズーラシアで誕生したアカアシドゥクラングールの赤ちゃん(メス)の愛称が「ライ」に決定しました。6月16日(水)～6月27日(日)に行った来園者の愛称投票で、総数204票のうち、「ライ」は最多の116票を獲得しました。

ライは、展示場にも慣れてきた様子で、母親から少し離れて行動する様子も見られ始めています。今後も体調に気をつけつつ展示を行う予定です。

順位	愛称候補	由来	票数
1	ライ	ベトナム語で「未来」を意味する言葉から。幸せな未来が訪れるように願いを込めて。	116
2	ノン	ベトナム語で「青葉」を意味する言葉から。新緑の季節に生まれたため。	62
3	ホト	ベトナム語で「活発な」を意味する言葉から。活発で元気に育つように願って。	25
		無効票	1
		合計	204



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■アカアシドゥクラングールについて

和名	アカアシドゥクラングール
英名	Red-shanked Douc Langur
学名	<i>Pygathrix nemaeus</i>
分類	霊長目 オナガザル科
分布	ベトナム、ラオス、カンボジア
生態	熱帯雨林およびモンスーン林に10頭程の群れで生活しています。リーフイーター(葉喰いザル)の仲間で、木の葉や果物などを主食としています。以前は、南方に分布している脚の黒いクロアシドゥクラングールや灰色のハイロドゥクラングールとともに亜種とされていましたが、現在では独立した種となりました。ベトナム戦争の時に、米軍によって散布された枯葉剤によって生息地の大半を失って数が激減したと言われており、生存が極めて危険な状態にあります。
ワシントン条約(CITES)	附属書I: 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合(IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種(EN): 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	11頭(オス5頭、メス6頭) ※今回生まれた子を含む
国内飼育園館	よこはま動物園ズーラシアのみ

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料: 大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料(要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円
- ◆開園時間: 9:30~16:30(入園は16:00まで)
- ◆休園日: 毎週火曜日(祝・休日の場合は開園し、翌日休園) ※臨時開園あり
- ◆交通: 相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間
- ◆URL: <http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所: 横浜市旭区上白根町1175-1
- ◆問合せ先: 045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・土日祝日の入園には、整理券の事前予約が必要となります。
- ・1日の入園者数を8千人程度に制限します。
- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。